

FUJIOH におけるデザイン保護の 取り組みについて

富士工業株式会社 商品開発本部 研究開発部 技術情報課 課長 佐々木 友

1 富士工業株式会社の紹介

1) はじめに

当社は、1941年に神奈川県に創業し、昨年2021年に創業80周年を迎えました。現在、主軸となるレンジフード事業【図1】は、1973年より開始して、皆様の多大なるご支援・ご協力の元で主にシステムキッチンメーカー様向けのODMとして展開し、現在では一般家庭用レンジフード供給台数国内シェアNo.1*をいただくまで成長を遂げることができました。近年ではレンジフード事業で培ってきた、調理で発生する油煙から油を捕集する技術などを活用し、油煙環境でも使用できる業務用の空気清浄機を開発するなど新たな事業領域において空気環境改善に挑戦しています。

*2021年4月 東京商工リサーチ調べ。ODM生産品含む

●図1 当社レンジフード「CLRL-ECS」



当社独自の「オイルスマッシャー」機能を搭載し、ファンとレンジフード内部への油の侵入をブロック

2) コーポレートブランドFUJIOHの設立

当社は2018年12月よりグローバル統一ブランドとして「FUJIOH」を策定しました。FUJIOHは「空気を換え、環境を換え、明日を豊かに変えていく」

のブランドビジョンのもと、人の暮らしや社会に本物の快適さを提案し続けることのできる企業を目指しています。【図2】にFUJIOHブランドロゴを示します。

●図2 FUJIOHブランドロゴ

-FUJIOH-

ロゴデザインのコンセプトは“お客様と快適空間をつなぐ”“FUJIOH”です。付加価値の創出を意味する「+（プラス）」のデザインを左右にレイアウトし、さまざまなものをつながることで広がりゆく事業の可能性も感じさせるデザインとしました。また、FUJIOH両サイドの鍵穴にピッタリとはまる「+（プラス）」の接続バーは、精度の高いJapan Qualityや丁寧なものづくりの姿勢を象徴しています。ロゴの藍色は、JAPANブルーと呼ばれる伝統色で、日本発のブランドであることを表現しました。

3) アリアフィーナ社について

当社の関連会社としてアリアフィーナ株式会社があります【図3】。アリアフィーナ株式会社は、イタリアのエリカ社と富士工業株式会社の出資による合弁会社です。「デザイン・品質ともに最高のレンジフードをつくる」という信念のもと、優れたイタリアンデザインと確かなジャパंकオリティという稀有なコラボレーションとして2002年に誕生しました。以来、イタリアでデザインされたレンジフー